

# 2020 “目で見る”農業農村整備

## 事業概況書



～災害から1年～ 令和元年台風19号豪雨による千曲川堤防決壊箇所（令和2年10月撮影）



被災時の農地の様子



被災後に実ったりんご



被災後に育ったりんごの苗



被災後に実った栗

長野県長野地域振興局農地整備課



# 長野地域の農業農村整備

長野地域は、千曲川周辺に広がる平坦部とこれを取り巻く中山間部からなり、それぞれの立地条件や地形条件に配慮しながら農業農村整備を進めています。整備に当たっては、「長野県食と農業農村振興計画」等の計画に基づき、計画的に事業を実施しています。



## 長野地域の農業農村整備事業 実施方針(2020年度)

「しあわせ信州創造プラン2.0」「第3期長野県食と農業農村振興計画」の実施計画である「長野県農業農村整備計画(第8次長野県土地改良長期計画)」(2018~2022年度)に基づき、計画的に事業を推進します。

<b>施策体系</b>		
<b>水・土・里を支え活かし、次代へつなぐ農業農村整備</b>		
<p><b>稼ぐ農業を支える基盤整備の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 農業用水を安定供給するための農業水利施設の長寿命化</li> <li>◆ 収益性を高めるための農地の整備</li> <li>◆ 効率的な生産を支える農地の整備</li> </ul>	<p><b>持続的な農業生産活動を支える基盤づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 農村の暮らしを守る防災減災対策</li> <li>◆ 持続的な営農を支える農地の整備</li> <li>◆ 農業水利施設等の適切な保全管理</li> <li>◆ 多様な主体の参画により進める多面的機能の維持</li> </ul>	<p><b>地域の強みを活かした農村景観や地域資源の活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ため池、棚田、疎水の魅力を観光や地域学習へ活用する取組の推進</li> <li>◆ 農業用水を活用した小水力発電の導入促進</li> </ul>

### 現状と課題

- **水利施設の長寿命化**
  - 現状 老朽化が進行
  - 課題 機能低下による維持管理の増加、安全性の低下
  - 対策 長寿命化対策によるライフサイクルコストの低減
- **担い手への農地集積・集約化**
  - 現状 大型機械の導入、農業用水の安定供給が困難
  - 課題 担い手の規模拡大に支障
  - 対策 効率的な生産活動を可能とする農地の条件整備
- **農地防災対策・災害復旧**
  - ◆ **農地防災**
    - 現状 ため池・排水機等の老朽化が進行
    - 課題 洪水や地震に対する安全の確保
    - 対策 調査点検に基づく更新整備
  - ◆ **地すべり対策**
    - 現状 41か所の地すべり指定地が存在
    - 課題 5か所の指定地に滑動の兆候
    - 対策 対策工事の実施
  - ◆ **災害復旧**
    - 現状 農地11地区・水路11地区が復旧工事に着手
    - 対策 早期復旧に向けた技術支援
- **中山間地域の活性化**
  - 現状 地域活力が低下し、遊休荒廃地が増加
  - 課題 土地利用型農業の規模拡大に支障
  - 対策 複合経営や6次産業化による所得向上に向けた基盤整備
- **基幹農道の整備**
  - 現状 供用から10年以上経過し、広域農道の損傷が進行
  - 課題 通行量が増加し、路面の損傷、事故が多発
  - 対策 路面改良、安全施設の整備
- **多面的機能の維持**
  - 農地の多面的機能の維持・増進を図るため、農業者等が協働して取り組む地域活動や地域資源(農地・水路・農道等)の質的向上に資する活動を多面的機能支払交付金により支援。
- **自然エネルギー活用の普及拡大**
  - 現状 農業水利施設に係る維持管理費の増加
  - 課題 土地改良区の安定した運営、財源の確保
  - 対策 適地の掘り起し



### 主要事業

- **県営かんがい排水事業 2地区** (長野市、飯綱町)
  - 管内の基幹的農業水利施設 169.3ha (41路線)  
機能保全計画策定済 52.5km (12路線) → 対策済 37.8km  
∴15.7kmを計画的に更新整備
- **経営体育成基盤整備事業 3地区** (信濃町、長野市)
- **畑地帯総合土地改良事業 2地区** (長野市、小布施町)
  - 
  - 整備された畑かん施設(坂城町)
- **県営農村地域防災減災事業 13地区** (長野市、須坂市、千曲市、信濃町、飯綱町)
- **地すべり対策事業 5地区** (長野市)
  - 
  - 地すべり対策(長野市)
- **県営中山間総合整備事業 1地区** (高山村)
- **県営農道整備事業 2地区** (長野市、須坂市、小布施町、信濃町、飯綱町)
  - 
  - ワインぶどう栽培(高山村)
- **多面的機能支払交付金(管内全市町村)**
  - **農地維持支払**
    - ・農地、農業用施設の点検や保全活動を実施
  - **資源向上支払**
    - ・農業用施設の診断と軽微な補修を実施
    - ・農業用施設の長寿命化に向けた補修更新を実施

管内の活動組織数

- 継続地区 115組織
- 新規地区 7組織
- 計 122組織

∴令和2年度の実施予定 3,836ha (カバー率26.4%)

- **多面的機能支払交付金(管内全市町村)**
  - **農地維持支払**
    - ・農地、農業用施設の点検や保全活動を実施
  - **資源向上支払**
    - ・農業用施設の診断と軽微な補修を実施
    - ・農業用施設の長寿命化に向けた補修更新を実施

荒廃農地への植栽(長野市)

# データで見る長野地域

## ●市町村別地域指定等の概要

平成 26 年 12 月現在

市町村名	地域指定			
	特定農山村	過疎	振興山村	豪雪(◎:特別豪雪)
長野市	△ 浅川 川柳 塩崎 信里 真島 豊栄 西条 保科 戸隠 柵 鬼無里 大岡 牧郷 信州新町 中条	△ 旧大岡村 旧戸隠村 旧鬼無里村 旧信州新町 旧中条村	△ 豊栄 戸隠 鬼無里 大岡	◎ 旧戸隠村 旧鬼無里村 ○ 旧篠ノ井市、旧川中島町、旧信更村、旧更北村及び旧松代町を除く。
須坂市	△ 仁礼 豊丘		△ 仁礼、豊丘	○ 旧東村
千曲市	△ 森 倉科 桑原 八幡 更級 力石			
坂城町				
小布施町				
高山村	○		○	◎
信濃町	△ 柏原 信濃尻 三水	○	△ 信濃尻	◎
飯綱町				○
小川村	○	○		○

## ●土地改良区の概要

令和 2 年 4 月現在

名称	地区面積 (ha)	組合員数 (人)	名称	地区面積 (ha)	組合員数 (人)
長野市浅河原	28	244	長野県日滝原	560	1,482
長野平	1,104	3,128	長野県埴科郡	813	3,307
長野市安茂里小市	4	55	千曲市西部	244	988
長野市安茂里犀裾	3	53	千曲市漆原	22	124
善光寺川中島平(連合)	921	4,570	長野県埴科郡坂城町	8	82
長野県善光寺平	417	2,129	埴科郡坂城町上沖	43	160
長野県下堰	280	1,308	小布施	427	1,093
長野県川中島平	224	1,133	豊野町	247	635
上中堰	339	1,344	信濃町野尻	47	140
川田	191	660	信濃町	506	652
清野	74	262	長野県上水内郡鳥居川	1,413	2,924
河東	646	1,938	計 22土地改良区 1土地改良区連合		

### 土地改良区とは

農業生産を行う上で欠かせない用排水施設の整備・管理など、いわゆる土地改良事業の施行を目的として設立された農家の人たちの組織です。

施設を適切に管理することで、地域の農地のみでなく、集落の安全も守られます。

長野地域には左記の 23 土地改良区(連合)があり、「水土里ネット」の愛称で呼ばれることもあります。



## ●生産基盤及び農業集落排水の整備状況

令和 2 年 3 月現在

市町村名	水田 区画整理			畑地 区画整理			全体 整備率 (%)	畑地かんがい		集落排水施設整備(R1年度末)		
	水田面積 (ha)	整備済 (ha)	整備率 (%)	畑地面積 (ha)	整備済 (ha)	整備率 (%)		整備済 (ha)	整備率 (%)	整備人口 (人)	水洗化 (人)	接続率 (%)
長野市	2,270	1,492	65.7	5,830	592	10.2	25.7	713	12.2	7,096	6,318	89.0
須坂市	264	246	93.2	1,490	194	13.0	25.1	806	54.1	962	890	92.5
千曲市	827	672	81.3	718	117	16.3	51.1	206	28.7	4,524	4,418	97.7
坂城町	187	189	100.0	332	12	3.6	38.7	135	40.7	-	-	-
小布施町	160	158	98.8	630	13	2.1	21.6	189	30.0	2,172	2,113	97.3
高山村	138	138	100.0	495	37	7.5	27.6	110	22.2	2,171	2,054	94.6
信濃町	952	822	86.3	546	226	41.4	70.0	0	0.0	2,139	1,842	86.1
飯綱町	749	717	95.7	1,010	213	21.1	52.9	22	2.2	3,828	3,294	86.1
小川村	80	48	60.0	238	18	7.6	20.8	0	0.0	0	0	-
計	5,627	4,482	79.7	11,289	1,422	12.6	34.9	2,181	19.3	22,892	20,929	91.4
長野県	52,413	44,743	85.4	53,822	18,900	35.1	59.9	14,938	27.8	177,930	158,016	88.8

# 稼ぐ農業を支える基盤整備の推進

## 農業用水を安定供給するための農業水利施設の長寿命化

長野地域の農業水利施設といえば善光寺川中島平用水のような大動脈がまず思い浮かびますが、そればかりでなく大小様々な水路等によって構成されています。

こうした農業水利施設は、安定した持続可能な農業生産を行う上で大変重要な役割を果たしているほか、生活用水や防火用水、環境用水、消流雪用水などの地域用水としての機能を併せ持っています。

これらの効果を将来にわたり持続的に発揮させるため、適正な維持管理と適時の更新を行うとともに、自動化による省力化や生産性向上を図るため各種事業により整備を行います。

なお、整備に当たっては、環境や景観にできるだけ配慮して実施しています。

### ■かんがい排水事業

#### (1) 県営かんがい排水事業

(国 50%、県 25%、地元 25%)

用水不足解消や排水改良のための基幹かんがい排水施設の整備・更新を行います。豪雨などの緊急時に危険な現場へ行かずに管理できるゲートの自動化等、安全と省力化、生産性の向上を図ります。

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
芋	川飯綱町	H30	286ha	558,000	50,000	105,000	27.8%	403,000	用水路補修工 L=142m ゲート工(自動化) N=2基 水路トンネル補修工 L=300m 小水力発電施設 N=1箇所	

#### ■六ヶ郷地区 (坂城町、千曲市) (平成 22 年度～平成 29 年度)

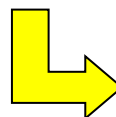
六ヶ郷用水は、千曲川から取水し、千曲市及び坂城町にひろがる 300ha 以上の優良農地を潤す重要な水利施設です。

しかし、その上流部は、長い間大規模な水路改修が行われていないため、石積み水路や土水路の区間では漏水が生じており、それを防ぐための補修に毎年多大な労力を費やしていました。また、用水組合ではこうした補修に加え、緩い水路勾配のために堆積する土砂の排除や水路沿いの草刈りを定期的に行っていますが、水路沿いに管理道路がないために効率的に作業ができず、受益農家の負担になっていました。

そのため、漏水防止による受益地の生産性向上や農地の高度利用と、農家等の負担軽減が図れるよう、水路の改修を実施しています。



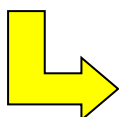
改修前



改修後の六ヶ郷用水



改修前



改修後

#### ■若穂地区 (長野市他) (平成 23 年度～平成 27 年度)

若穂地区は、長野市、須坂市に跨る千曲川右岸に広大に開けた地域で、水稻、果樹、特産のレンコン等が栽培されている優良農業地帯です。

本地区の用水は、一級河川千曲川から取水し、綿内揚水機場から地区内へ送水しています。しかし、現在の取水口は昭和 30 年に設置されて以来 60 年近く経過し、千曲川の河床低下により安定した取水ができない状況になっています。

そのため、取水口をはじめ取水施設一式を改修することで、用水の安定供給を行い、地域営農の安定化と農業生産性の向上を目指します。



(2) 県営かんがい排水事業（基幹水利施設ストックマネジメント）

（国 50%、県 25%、地元 25%）

基幹水利施設の長寿命化を図るための補修・更新を行います。

（単位：千円）

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
善光寺平	長野市	H26	580ha	246,000	181,400	20,000	81.9%	44,600	用水路補修工 L=3,274m	



改修された建屋



更新された電気設備

■小布施地区（小布施町）（平成 25 年度～平成 30 年度）

昭和 45 年～53 年度に県営ほ場整備事業にて造成した施設です。築造後 35 年以上が経過し、送水管路は破管による漏水が発生、ポンプの電気設備については耐用年数を超過し、交換部品もなく故障時の修繕が不可能な状況となっています。また、揚水機場建屋は老朽化により雨漏りが発生しており、一部には地盤沈下も見られ、対応に苦慮しています。本地区は他に水源が無く、老朽化が進行し機場が停止した場合は営農に著しい支障が生じるため、平成 23 年度に実施している施設の機能診断及び機能保全計画策定の結果に基づき、計画的な補修工事を実施しました。

■埴科地区（千曲市、坂城町）（平成 24 年度～平成 28 年度）

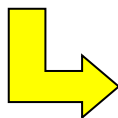
本地区は、坂城町と千曲市の農地約 870ha を潤している基幹的な農業用水利施設です。建設後 50 年以上が経ち、千曲川から毎秒 7.3 トンの農業用水を取水する埴科頭首工は、磨耗やひび割れ、剥離といった劣化が進行し、早急の補修が必要となったため、平成 23 年に策定した埴科頭首工と埴科幹線水路の機能保全計画に基づき長寿命化対策を平成 24 年度から平成 28 年度にかけ実施しました。



劣化状況



補修工事着工前



補修工事竣工後

## 収益性を高めるための農地の整備・効率的な生産を支える農地の整備

優良農地の有効利用に不可欠なほ場の条件整備を推進し、意欲ある担い手や集落営農組織への農地利用集積を目指します。

(国 50%、県 27.5%、地元 22.5%)

指定地域 (国 55%、県 27.5%、地元 17.5%)

※農地中間管理機構関連農地整備事業 (国 62.5%、県 27.5%、地元 10%)

### ■経営体育成基盤整備事業

地域農業の将来を担う経営体を育成するため、農地集積の加速化や経営規模拡大に資する農地の大区画化・汎用化等の基盤整備を行います。

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
仁之倉	信濃町	H30	130ha	400,000	150,000	130,000	70.0%	120,000	用水路工 L=780m 排水路工 L=2,055m 農道工 L=1,825m	
穂波	信濃町	H30	31ha	198,000	133,000	10,000	72.2%	55,000	用水路工 L=3,390m 農道工 L=460m	
綿内東町	長野市	R1	23ha	761,000	(50,000) 150,500	100,000	32.9%	510,500	区画整理A=23ha	※

R1年度まで欄の上段( )はR1年度補正で内数

### ■畑地帯総合土地改良事業(担い手育成型)

(国 50%、県 27.5%、地元 22.5%)

指定地域 (国 55%、県 27.5%、地元 17.5%)

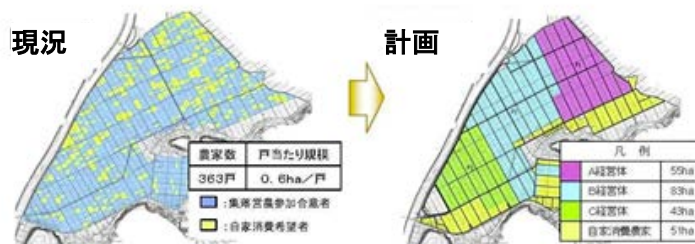
畑地帯において、農業生産を担う経営体の育成を図るため、農業用排水施設、農道等の生産基盤の整備・更新を行います。

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
川田長原	長野市	H30	28ha	693,600	160,132	90,000	36.1%	443,468	畑地かんがい施設 A=28ha 配水槽 N=1箇所	
松北	小布施町	H30	128ha	611,000	214,000	160,000	61.2%	237,000	揚水機場改修 N=6箇所	

大区画化・汎用化等の基盤整備を実施し、農地中間管理機構とも連携した担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化を推進

### 地域全体の一体的な農地整備



パイプライン化やICTの導入により、水管理の省力化と担い手の多様な水利用への対応を実現する新たな農業水利システムを構築し、農地集積の加速化を推進

### 新たな農業水利システム (イメージ)





## 畑地かんがい施設の整備、更新により果樹振興を図ります

長野地域における県営による畑地かんがい施設の整備は昭和41年から平成15年にかけて進められており、りんご、ぶどう等の果樹生産の効率化や高品質化を図ってきました。



散水状況（豊野地区）



秋映



ナガノパープル

一方で、畑地かんがい施設の老朽化が進み、パイプライン（管水路）の破管や電気設備の故障等突発事故が多発しています。施設を管理運営している土地改良区への負担が増大しているため、施設を計画的に更新し、規模拡大への支障を取り除くとともに、用水の安定供給と高品質な果樹生産を図ります。

### 畑地かんがい施設の老朽化



破管による漏水



老朽化した揚水ポンプ

### 県営事業により整備した畑地かんがい施設（長野管内）

地区名	市町村名	管理者	受益面積(ha)	事業名	事業期間	主要作物
豊野	長野市	豊野町土地改良区	295	畑地帯総合土地改良事業 県営かんがい排水事業 基幹水利施設ストックマネジメント事業	S55～H8年度 S55～H6年度 H23～H28年度	りんご、ぶどう
日滝原	須坂市	長野県日滝原土地改良区	540	県営かんがい排水事業 畑地帯総合整備事業（施設整備型） 基幹水利施設ストックマネジメント事業	S41～S46年度 H8～H13年度 H21～H25年度	りんご、ぶどう
上村	飯綱町 （牟礼）	-	51	畑地帯総合整備事業（担い手支援型（一般））	H10～H15年度	レタス、キャベツ、白菜
今井	長野市 （戸隠）	-	34	畑地帯総合整備事業（緊急整備型）	H8～H15年度	トマト、葉タバコ、 アルストロメリア
四ツ屋	坂城町	上沖土地改良区	48	畑地帯総合整備事業（緊急整備型）	H10～H15年度	ぶどう、キュウリ
若穂	長野市 須坂市	河東土地改良区	240	県営かんがい排水事業（一般）	S60～H2年度	水稲、大豆、ネギ、 りんご
川田	長野市	川田土地改良区	27	土地改良総合整備事業 県営畑地帯総合土地改良事業（担い手育成型）	S57～H1年度 H30採択	りんご、ぶどう
松北	小布施町	小布施土地改良区	128	第一次構造改善事業 県営畑地帯総合土地改良事業（担い手育成型）	S41～S44年度 H30採択	ぶどう、りんご、クリ
小布施	小布施町	小布施土地改良区	250	県営ほ場整備事業 県営かんがい排水事業	S45～S53年度 H25～H30年度	りんご、ぶどう、もも、 キュウリ、ナス等

# 持続的な農業生産活動を支える基盤づくり

## 農村の暮らしを守る防災減災対策

大規模災害の発生リスクを低減させるため、長野県地域防災計画等に基づきハード・ソフトが一体となった総合的な防災対策を実施しています。

災害の未然防止が図られることが第一ですが、万一災害が発生した場合は、災害復旧事業等により速やかな復旧を目指します。

### ■県営農村地域防災減災事業

#### (1) ため池整備工事

ため池の決壊による災害を未然に防止するため、危険が認められたため池の改修、補強を行います。

大規模 (国 55%、県 25%、地元 20%)  
 県大規模 (国 50%、県 30%、地元 20%)  
 小規模 (国 50%、県 15%、地元 35%)

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
野下原2号	須坂市	H30	11ha	86,000	13,000	27,000	46.5%	46,000	ため池改修 N=1箇所	
川上高坂	飯綱町	H29	13ha	133,000	117,000	5,000	91.7%	11,000	ため池改修 N=1箇所	

#### ■浅川大池地区 (長野市) (平成27年度～平成30年度)



取水施設(斜樋)の改修(施工中)

#### ■新堤池地区 (千曲市) (平成19年度～平成23年度)



自然石による波除護岸を施工

#### 長野管内のため池整備

長野地域には約300箇所のため池があります。ため池は、農業用水の安定供給のほか、洪水調整を行う防災機能や、生態系保全・親水空間の提供といった様々な役割を果たしていますが、老朽化等により決壊すると、甚大な被害を及ぼします。そこで、長野県地域防災計画等に基づき緊急性の高いものから、補強工事を行っています。

改修にあたっては、魚の引越し作業の実施や、石材や木材などの自然素材を極力使用し、環境への配慮も行っています。

#### 観光でも有名なため池

##### ■鏡池 (長野市戸隠)

(西原温水ため池)

冷たい水を温める目的のため池です。



##### ■霊仙寺湖 (飯綱町牟礼)

(高岡鉾毒ため池)

用水に含まれる鉄分等を沈殿させる目的のため池です。

#### 環境への配慮事例

魚の引越し作業  
日合池 (長野市)





## (2) 用排水施設整備工事

流域からの流入量の増加等に伴う溢水被害等による災害を未然に防止するため、農業用排水施設の改修を行います。

県大規模 (国 50%、県 30%、地元 20%)  
大規模 (国 55%、県 25%、地元 20%)  
小規模 (国 50%、県 15%、地元 35%)

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
北長池	長野市	R1	227ha	783,000	110,000	250,000	46.0%	423,000	排水路工 460m	
埴科6期	千曲市	H25	559ha	458,384	447,184	11,200	100.0%	0	排水路工 L=1,101m、 用排水路工 L=1,221m	

### ■長野4期地区 (長野市) (平成25年度～令和元年度)

流域の都市化などによる降雨時の流出量の増加により、既存の排水路や排水ポンプの能力不足を引き起こすようになってきています。このため、排水機場の増強や排水断面の拡幅により地域の洪水被害を防止します。



湛水被害状況 (整備前)



完成した分水工 (整備後)

### ■埴科5期地区 (千曲市) (平成20年度～平成25年度)

上流域の都市化などに伴い排水路への雨水の流入量が増大し、豪雨時には排水しきれない水が溢れ、地区一体に湛水する被害が発生しています。そのため、水路断面の拡幅や排水機場の整備などにより湛水被害の解消および軽減を図ります。

一部の水路区間では、工事に先立ち隣接する小学校と連携をとりながら親水護岸の水路を整備しました。また、大堰排水機場が平成25年度完成しました。



排水路の完成区間



施工中の大堰排水機場



排水機場内設置された排水ポンプ

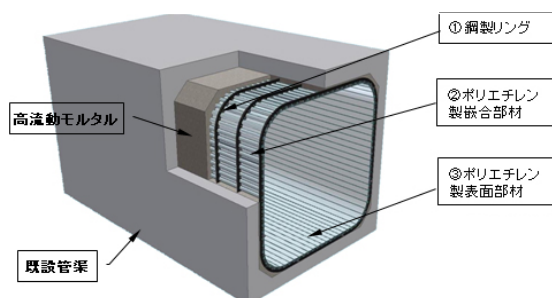
### ■安茂里3期地区

(長野市)

(平成24～平成30年度)

善光寺平の1703haをかんがいする幹線用水路は築造後50年が経過し、コンクリートの剥離・壁面の亀裂等が見られる。付近には国道19号や人家があり、万一の破損時における多大な被害を未然に防止するため、本事業で用水路の改修を行っています。

製管工法 (パルテム・フローリング工法)



フローリング用モルタル1号:  $\sigma_{c,k} = 24 \text{ N/mm}^2$ 、フロー厚30cm高流動・高付着・ノンブリージング・無収縮・水中不分離



頂版鉄筋露出・コンクリート剥離



完成

### (3) 農村災害対策整備

一般地域（国 50%、県 29%、地元 21%）  
中山間地域（国 55%、県 29%、地元 16%）

地震防災対策強化地域、豪雪地帯又は中山間地域において、農村災害対策整備計画に基づき、ため池、農業用排水施設、土砂崩壊防止施設等の新設・改修、補強等を行います。

（単位：千円）

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
信濃	信濃町	H25	45ha	468,000	243,000	125,000	78.6%	100,000	用水路工 L=888m	
三水	飯綱町	R2	328ha	280,000	0	40,000	14.3%	240,000	用排水施設整備 L=1,653m	

#### ■信濃地区（信濃町）

（平成 25 年度～令和 3 年度）

本地区の用水は一級河川鳥居川やその周辺の沢やため池から取水して複数の用水路を介して受益地へ供給されており、未改修の区間の脆弱化やコンクリートの老朽化が原因となり、溢水や漏水による被害が発生しています。防災対策に必要な用水路を整備し、安全に安心して暮らせる農村整備を図ります。



山腹水路で法面が洗掘され、不安定な状態となり、今後下流農地や家屋へ甚大な被害発生のおそれがあります。



地域住民等との話し合いにより多自然型工法を取り入れています。

#### ■奥山田地区（高山村）

（平成 24 年度～平成 30 年度）



← 現況水路  
（西原用水路）



水路からの溢水による土石流跡 →

本地区は、高山村に位置する中山間地域の農村集落です。この地域の用水は普通河川鎌田川より取水して複数の用水路を介して受益地へ供給されています。その内 2 つの用水路で、未改修区間の脆弱化や流入排水の増加等が原因となり、溢水や漏水による被害が生じています。

そこで、平成 23 年度に策定した農村災害対策整備計画に基づき、防災対策として必要な水路等の整備を行い、安全で安心して暮らせる農村整備を図ります。

#### ■日原地区（長野市）

（平成 24 年度～平成 30 年度）



長野市信州新町の犀川左岸側では日原地区により、湛水被害が生じている地区の排水機場整備や、災害の危険があるため池、用水路等の改修を行いました。



犀川沿岸で湛水被害が生じているため、排水機場の整備を行いました。

#### ■一倉田和2期地区（長野市）

（平成 24 年度～平成 27 年度）

長野市信州新町の犀川右岸地域の、急傾斜の山腹に築造された農業用水路の改修を一倉田和2期地区として進めました。



石津水路の取水口改修



#### (4) 特定農業用管水路等特別対策

(国 55%、県 35%、地元 10%)

石綿に起因する農業者等の健康被害を未然に防止するため、農業用水に使用される石綿管の更新を行います。

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
日滝原 2期	須坂市	R2	506ha	334,000	0	20,000	6.0%	314,000	管水路工 L=1,940m	

#### ■日滝原地区 (須坂市) (平成 24 年度～令和元年度)

日滝原地区の管水路(石綿管)は、昭和 43 年度～45 年度にかけて建設された農業用管水路であり、果樹栽培が行われている本地区の農地を潤す重要な施設です。近年老朽化に伴う管の破損、継手部の変状による漏水事故が増加傾向にあり、農業被害が発生しています。

そこで石綿管を塩化ビニル管等に布設替えることで、農業用水の安定確保を図るとともに、石綿による健康被害の未然防止を図ります。



石綿管布設状況



石綿管撤去の様子

大規模 (国 55%、県 35%、地元 10%)  
小規模 (国 50～55%、県 30%、地元 10～15%)

#### ■県営湛水防除事業

流域の開発や都市化、既存施設の機能低下により、湛水被害を生じる恐れがある地域において、排水機場等の新設又は改修を行います。

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
千曲川沿岸相之島	須坂市 小布施町	R1	240ha	990,000	(100,000) 200,000	50,000	25.3%	740,000	排水機場整備 N=2箇所	
千曲川沿岸牛島	長野市	H29	96ha	845,000	(100,000) 611,000	100,000	84.1%	134,000	排水機場整備 N=3箇所	
千曲川沿岸篠ノ井	長野市	H30	238ha	977,000	(130,000) 380,000	20,000	40.9%	577,000	排水機場整備 N=4箇所	
千曲川沿岸塩崎	長野市	H30	64ha	449,000	281,637	50,000	73.9%	117,363	排水機場整備 N=1箇所	
千曲川沿岸清野	長野市	R1	47ha	360,800	22,000	90,000	31.0%	248,800	排水機場整備 N=1箇所	
千曲川沿岸松代	長野市	R1	65ha	885,000	(100,000) 134,000	116,000	28.2%	635,000	排水機場整備 N=2箇所	

R1年度まで欄の上段( )はR1年度補正で内数

#### ■須坂地区 (須坂市) (平成 20 年度～平成 25 年度)

本地区は千曲川沿岸に位置し、過去の湛水防除事業等により整備された5箇所の排水機場により湛水防除を行っている地域です。しかし、昭和 41 年度までに整備した相之島第 1 排水機場および福島北排水機場等の排水施設が老朽化し、機能の低下や運転障害を引き起こしていました。

洪水時に排水機場の機能が停止した場合には、受益農地をはじめ、公共施設を含む住宅地にも多大な被害が予想されるため、老朽化した施設を更新しました。



更新されたポンプ施設

#### ■団体営農村地域防災減災事業

県営農村地域防災減災事業新規予定地区の実施計画を策定します。

(国 50%、その他 50%)

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
千曲川沿岸長野	長野市	R2	-	10,000	-	10,000	100.0%	-	計画概要書作成N=1式	
田子池	長野市	R2	-	6,000	-	6,000	100.0%	-	計画概要書作成N=1式	
山の神・峯	千曲市	R2	-	6,000	-	6,000	100.0%	-	計画概要書作成N=1式	

## ■災害復旧事業

暴風、洪水、地震など異常な天然現象によって被災した農地、農業用施設等の復旧を行います。

### ■令和元年台風19号

令和元年10月の台風19号により農地・農業用施設に甚大な被害が発生しました。長野管内では、特に千曲川沿線での湛水により、樹園地等に大量の土砂が堆積した農地被害と、千曲川の水位上昇により運転を停止した排水機場の浸水によるポンプ等の農業用施設被害が多く発生しました。そのため、各市町村が事業主体となり本事業を活用して復旧を進めています。



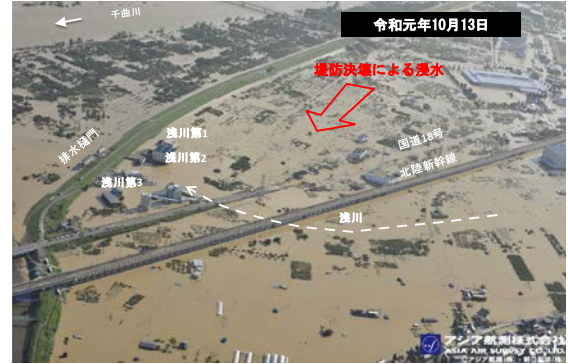
土砂堆積状況（長野市）



排土工事実施状況（長野市）



令和元年台風19号発生前の千曲川沿岸の様子（航空写真）



令和元年台風19号発生後の千曲川沿岸の様子（航空写真）

長野管内令和元年発生災害の状況

（単位：千円）

市町村	被害額		うち災害復旧事業対象分		同左内訳								
	箇所	金額	箇所	査定額※	農地			農業用施設			災害関連施設		
					箇所	査定額	補助率(%)	箇所	査定額	補助率(%)	箇所	査定額	補助率(%)
長野市	1,397	15,244,000	1,214	10,863,575	1,158	6,532,075	98.2	56	4,331,500	99.8			—
須坂市	133	1,714,000	14	1,592,007	11	1,362,742	96.1	3	229,265	98.8			—
千曲市	137	2,524,000	125	2,135,138	113	1,375,058	92.7	12	760,080	96.6			—
坂城町	30	99,000	20	69,833	20	69,833	97.4			—			—
小布施町	457	2,951,000	455	1,952,542	454	1,851,978	97.9	1	100,564	99.7			—
高山村	48	50,000	13	21,954	10	17,796	96.2	3	4,158	98.8			—
信濃町	21	49,000	8	25,216	7	21,080	98.1			—	1	4,136	50.0
飯綱町	24	54,000	14	33,994	11	22,667	96.9	3	11,327	99.3			—
小川村	3	9,000	3	5,094	2	4,596	96.7	1	498	99.1			—
管内計	2,250	22,694,000	1,866	16,699,353	1,786	11,257,825	96.7	79	5,437,392	98.9	1	4,136	50.0

※査定額は令和2年1月査定までの承認額

## ■受託災害復旧事業

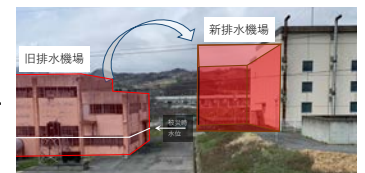
令和元年台風19号豪雨により被災した浅川第一排水機場については、高度な技術力が必要なため、県が施設管理者である長野市から工事委託の申請を受けて復旧工事を行います。

### 【受託概要】

受託内容：浅川第一排水機場復旧工  
 受託料：1,306,516千円  
 履行期間：令和2年4月1日  
 ～令和4年3月31日

### 【工事概要】

排水ポンプ製作据付工：φ2400mm×1台 吐出力14m<sup>3</sup>/s  
 排水機場下部工：吸水槽1箇所、吐水槽取付1箇所  
 除塵機製作据付工：6600mm×5400mm  
 排水機場上部工：上部建屋1棟  
 排水機場解体工：旧排水機場解体1箇所



浅川第一排水機場復旧計画

（単位：千円）

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
浅川排水機場	小布施町	R2	422ha	1,296,760	0	500,000	38.6%	796,760	排水機場改修 N=1箇所	

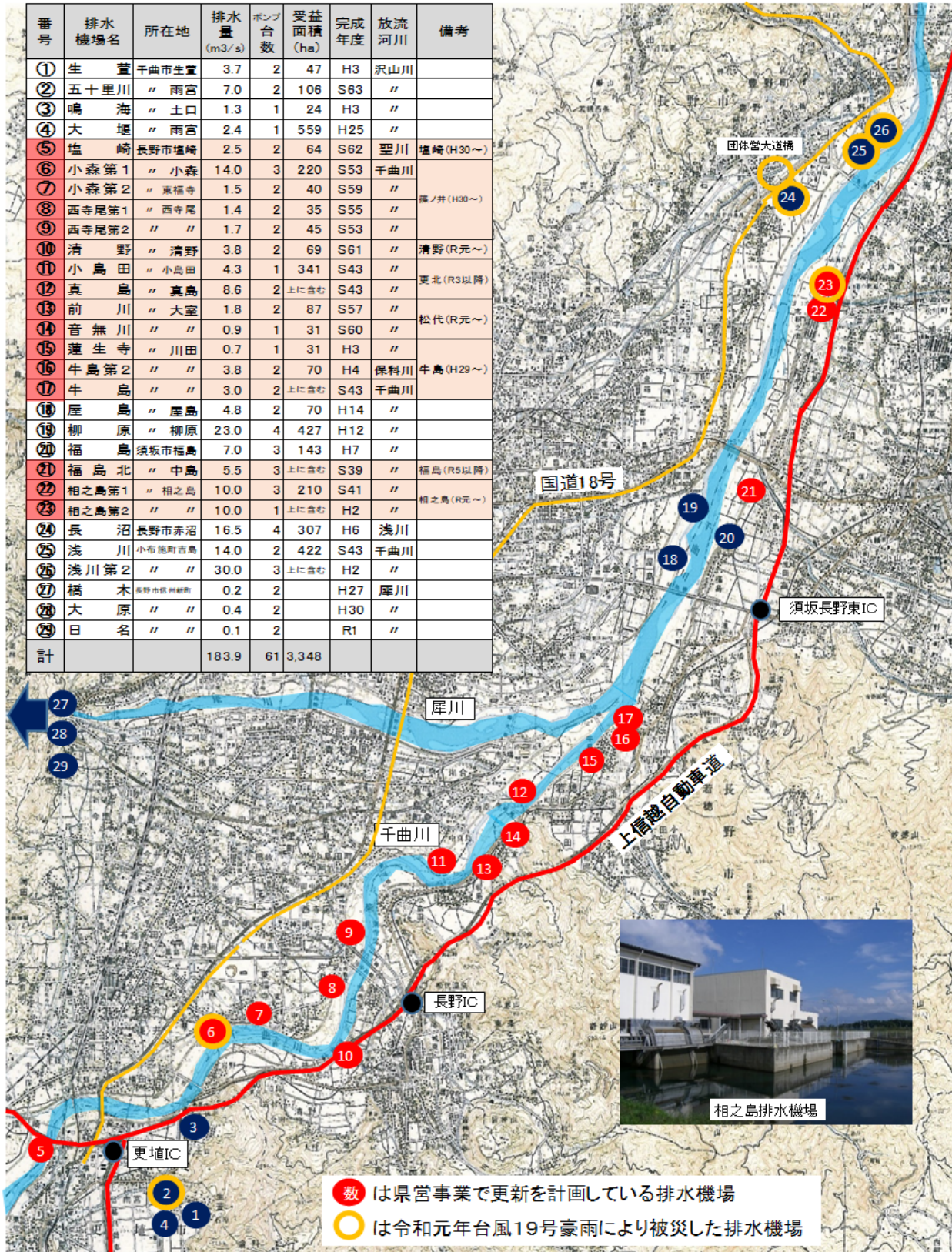


## 湛水防除施設を計画的に補修・更新し、農業生産の安定と安全な暮らしを確保します

水害から農地、農業用施設を守るとともに人家や公共施設の安全を確保するために、昭和39年から平成14年にかけて湛水防除事業により多くの排水機場が整備されました。近年、流域の開発や気候の変化等による流出量増加に伴い排水能力の不足や老朽化に伴う機能低下によって再び湛水被害が発生する懸念があることから、計画的に施設を整備・更新していく必要があります。長野管内の排水機場は長野管内に29箇所、千曲川沿岸に26箇所あります。

千曲川沿岸排水機場一覧(長野地域振興局管内)

番号	排水機場名	所在地	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	ポンプ台数	受益面積 (ha)	完成年度	放流河川	備考
①	生 萱	千曲市生萱	3.7	2	47	H3	沢山川	
②	五十里川	〃 雨宮	7.0	2	106	S63	〃	
③	鳴 海	〃 土口	1.3	1	24	H3	〃	
④	大 堰	〃 雨宮	2.4	1	559	H25	〃	
⑤	塩 崎	長野市塩崎	2.5	2	64	S62	聖川	塩崎(H30~)
⑥	小森第1	〃 小森	14.0	3	220	S53	千曲川	
⑦	小森第2	〃 東福寺	1.5	2	40	S59	〃	藩ノ井(H30~)
⑧	西寺尾第1	〃 西寺尾	1.4	2	35	S55	〃	
⑨	西寺尾第2	〃 〃	1.7	2	45	S53	〃	
⑩	清 野	〃 清野	3.8	2	69	S61	〃	清野(R元~)
⑪	小 島 田	〃 小島田	4.3	1	341	S43	〃	
⑫	真 島	〃 真島	8.6	2	上に含む	S43	〃	更北(R3以降)
⑬	前 川	〃 大室	1.8	2	87	S57	〃	
⑭	音 無 川	〃 〃	0.9	1	31	S60	〃	松代(R元~)
⑮	蓮 生 寺	〃 川田	0.7	1	31	H3	〃	
⑯	牛島第2	〃 〃	3.8	2	70	H4	保科川	牛島(H29~)
⑰	牛 島	〃 〃	3.0	2	上に含む	S43	千曲川	
⑱	屋 島	〃 屋島	4.8	2	70	H14	〃	
⑲	柳 原	〃 柳原	23.0	4	427	H12	〃	
⑳	福 島	須坂市福島	7.0	3	143	H7	〃	
㉑	福島北	〃 中島	5.5	3	上に含む	S39	〃	福島(R5以降)
㉒	相之島第1	〃 相之島	10.0	3	210	S41	〃	
㉓	相之島第2	〃 〃	10.0	1	上に含む	H2	〃	相之島(H元~)
㉔	長 沼	長野市赤沼	16.5	4	307	H6	浅川	
㉕	浅 川	小布施町吉島	14.0	2	422	S43	千曲川	
㉖	浅川第2	〃 〃	30.0	3	上に含む	H2	〃	
㉗	橋 木	長野市須賀新町	0.2	2	〃	H27	犀川	
㉘	大 原	〃 〃	0.4	2	〃	H30	〃	
㉙	日 名	〃 〃	0.1	2	〃	R1	〃	
計			183.9	61	3,348			





## 地すべり対策の推進

地すべり防止区域における地すべり防止工事や管理体制の整備など防災対策を着実に進め、農村での安全な暮らしの確保を目指します。

長野管内には、西山地域や豊野地域を中心に地すべり地帯が広がっています。長野県地域防災計画等に基づき地すべり防止工事を実施しています。

### ■地すべり対策事業

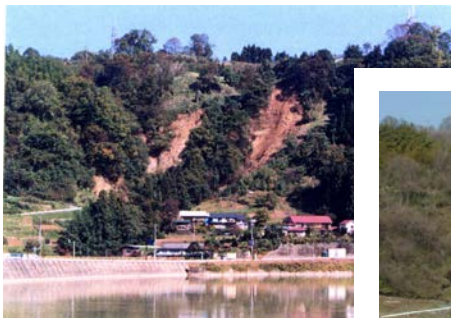
(国 50%、県 50%)

管内に 41 区域ある地すべり防止区域のうち、現在 5 区域で地すべり対策事業を行っています。

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
天間芦沢	長野市	H23	40ha	161,000	143,860	2,400	90.8%	14,740	排水路工 L=999m、横孔ボーリング L=1,860m他	
上河	長野市	H25	25ha	222,000	(20,000) 172,500	10,000	82.2%	39,500	排水路工 L=400m、集水井 N=1基、堰堤工 N=1基、土留工 L=27m、横孔ボーリング工 L=2,850m他	
塩本	長野市	H25	160ha	340,000	(20,000) 314,200	5,000	93.9%	20,800	排水路工 L=350m、横孔ボーリング L=2,477m、法面保護工 A=1,286㎡、アンカー工 N=26本、鉄筋挿入工 A=1,250㎡	
松葉	長野市	H27	61ha	120,000	88,740	26,600	96.1%	4,660	横孔ボーリング工 L=1,080m、排水路工 L=650m、鉄筋挿入工 A=250㎡、法面保護工 A=160㎡他	
長岩	長野市	R1	61ha	130,000	(10,000) 10,000	10,000	15.4%	110,000	横孔ボーリング工 L=140m、排水路工 L=513m、堰堤工(補修) N=2基、横孔ボーリング工(改良) L=3,726m、アンカー工 N=42本	

R1年度まで欄の上段( )はR1年度補正で内数



▲地すべりの発生  
(松葉区域) (平成 16 年)



▼対策後 (平成 24 年)



▲対策後 集水井 (上河地区) (平成 29 年)

### ■管内の地すべり防止区域

区域名	市町村名	指定面積(ha)	概成年度	地区名	市町村名	指定面積(ha)	概成年度	地区名	市町村名	指定面積(ha)	概成年度
下戸倉	長野市	23.00	S44年度	下大岡	長野市	22.02	H13年度	平清水	長野市	37.50	H17年度(国営)
浅野	長野市	19.10	S43年度	雨池	長野市	9.06	H12年度	中原	長野市	20.40	H17年度(国営)
牧内	長野市	137.50	S45年度	白井沢	長野市	38.37	H19年度	一倉田和	長野市	81.01	H17年度(国営)
岡田	長野市	13.30	H2年度	笹久	長野市	31.00	H19年度	奈良尾	長野市	54.00	H12年度
祖手山	長野市	15.40	S60年度	桐沢	長野市	59.00	H19年度	百瀬	長野市	19.80	H13年度
涌池	長野市	55.40	H11年度	池田	長野市	78.06	H17年度(国営)	瀬原田	長野市	12.20	H24年度
山崎	長野市	19.76	H13年度	日方	長野市	83.30	H17年度(国営)	犬石	長野市	36.50	H24年度
吉	長野市	19.61	H17年度	豊野	長野市	21.70	H20年度	長岩	長野市	61.20	R元年度から実施中
入石	長野市	10.24	S45年度	押久保	長野市	53.15	H20年度	上河	長野市	25.37	H25年度から実施中
鷲寺	長野市	21.17	H12年度	西宇山	長野市	17.40	H20年度	芦沢	長野市	28.80	H23年度～R2年度
中峰	長野市	24.60	H19年度	長尾根	千曲市	45.40	S53年度	松葉	長野市	60.71	H27年度～R2年度
倉平	長野市	24.52	H14年度	山田入	高山村	19.50	H2年度	塩本	長野市	159.81	H25年度～R2年度
小別当	長野市	33.80	S62年度	竹之田和	長野市	18.07	H18年度	天間	長野市	11.20	H23年度～R2年度
南小松尾	長野市	24.00	S59年度	土橋	長野市	41.90	H18年度				

※ 関係市町村に地区内の巡視等を委託しながら管理しています。

また、平成 29 年度から地すべり防止施設の長寿命化計画を策定中です。



## 持続的な営農を支える農地等の整備

農村地域は、美しい自然環境を有する反面、都市部に比べると依然として生活環境基盤の整備水準が遅れています。こうした現状から、農村地域では高齢化や過疎化が進み、集落機能を維持していくことが困難な地域も見られます。そのため、農村地域においては、生産基盤の整備とともに、自然と調和した快適な居住空間を創造していくことが求められています。

活力ある住み良い農村を実現するため、生産基盤と生活環境の整備を総合的に進め、農村地域の利便性や快適性の向上を目指します。

### ■ 農道整備事業

県営農道整備事業（農道整備）

（国 45%、県 25%、地元 30%）  
指定地域（国 50%、県 25%、地元 25%）

広域営農団地整備計画に基づく基幹農道として、市町村をまたがる集落や集出荷施設等を結ぶ農道の整備を行います。

（単位：千円）

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
信濃幹線	長野市 飯綱町 信濃町	H29	865ha	840,000	425,500	244,000	79.7%	170,500	路面改良 L=8,594m W=7.0(10.0)m トンネル照明設備 L=680m 橋梁点検補修 N=1橋	
須高	須坂市 小布施町	H29	339ha	310,000	201,900	56,000	83.2%	52,100	路面改良 L=2,192m W=6.0(7.5)m 防護柵設置 L=273m トンネル照明設備 N=1箇所	

### ■ 須高地区

本農道は広域営農団地農道整備事業にて昭和 48 年から昭和 63 年までに整備された須坂市・小布施町・中野市を結ぶ幹線農道であり、愛称「北信濃くだもの街道」と呼ばれ農業生産物の輸送や通作交通の役割を担うとともに、通勤または社会活動の要となる基幹道路の機能を有している、須坂市においても特に重要な道路の 1 つです。

しかし、開通より 20 年を超える年月が経過し多様化する車両による疲労破壊等により舗装にひび割れや軋振が生じているため、路面改修を実施し、農道としての機能維持・向上を図ります。



舗装実施区間

### ■ 上水内北部地区

本地区は長野市、飯綱町、信濃町の果樹栽培が盛んな地域を受益地としていますが、農業振興を図るうえで、農作物を輸送する基幹農道が必要とされています。本事業により上信越自動車道の信州中野 IC へつながる基幹農道を整備し、農産物流通の合理化と地域交通の利便性を図ります。

豊野幹線（国道 18 号から（主）長野荒瀬原線までの 4.9km）が平成 28 年 12 月 20 日に供用開始しました。



開通した豊野幹線



豊野幹線 三念沢橋

### ■ 農業集落排水事業

農業集落排水施設を取り巻く条件又は環境の変化に伴う処理人口の変化、排水規制の強化等があった場合の汚水処理施設や管路施設等の増改築と老朽化した施設の機能低下の回復を行います。

機能保全（国 100%）  
機能強化（国 50%、その他 50%）

（単位：千円）

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
芋井中部	長野市	R2	-	31,200		31,200	100.0%	0	機能強化 一式	機能強化
平志垣	長野市	R2	-	63,800		37,000	58.0%	26,800	機能強化 一式	機能強化
長野 4 期	長野市	R2	-	2,700		2,700	100.0%	0	調査計画 一式	調査計画
小布施北部	小布施町	R2	-	5,000		5,000	100.0%	0	調査計画 一式	調査計画

## ■ 県営中山間総合整備事業

(国 55%、県 30%、地元 15%)

中山間地域は、傾斜地や狭い農地が多いなど農業の生産条件が不利で、また、集落内の道路が狭いなど生活環境の整備も必要となっています。中山間総合整備事業は、農業生産基盤と生活環境基盤を総合的に整備し、農業・農村の活性化を図り、定住の促進、都市との共通社会基盤の形成及び国土・環境の保全等に資することを目的として実施します。

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
信州高山	高山村	H25	82ha	1,813,000	1,413,500	40,000	80.2%	359,500	用排水路 L=1,238m、農道 L=2,828m、ほ場整備 A=10.4ha、集落排水 L=336m、集落環境管理施設 N=1箇所、情報基盤施設 N=1式	

ほ場整備等の農業生産基盤整備

☆ワインブドウや新しいりんご栽培の拡大・作業省力化に向けた営農条件の改善・農作物別団地化等を進め、耕作放棄地の再生・担い手の確保・農業ドリート問題の解消を図る。



ワインブドウによる農業振興

地力増進施設(堆肥製造施設)の整備

☆村を挙げて環境保全型農業に取り組むため、堆肥製造施設の整備・拡大を進めてきたが、管理貯蔵施設等の老朽化が著しいことから本事業で更新し、集落環境の改善を図る。



老朽化した堆肥管理貯蔵施設の更新

## ■ 県営中山間総合整備事業(中山間地域所得向上支援対策事業)

(国 55%、県 30%、地元 15%)

収益性の高い農産物等の生産・販売等の取組を総合的に支援し、意欲ある中山間地域の農業者等の所得向上を推進します。

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	H30年度まで	R1年度	進捗	R2年度以降	全体事業概要	備考
信州高山	高山村	H28	21ha	201,000	(50,000) 201,000		100.0%		農道作業 L=2,564m	

平成30年度まで欄の上段( )は平成30年度補正で内数

## ■ 農業基盤整備促進事業

(国 50%、県 1%、その他 49%)

指定地域(国 55%、県 1%、その他 44%)

農業生産の効率化を図るため行う農地及び農業用施設のきめ細かな整備に対して助成します。

(単位:千円)

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
仙石	千曲市	H28	19ha	88,000	61,400	26,600	100.0%	0	道路工 L=1,161m W=3.5(4.5)m	

## ■ 農業耕作条件改善事業

(国 50%、県 1%、その他 49%)

指定地域(国 55%、県 1%、その他 44%)

農地中間管理機構による担い手への農地の集積を加速するため、農地及び農業用施設のきめ細かな整備に対して助成します。

地区名	市町村名	着工年度	受益面積	全体事業費	R1年度まで	R2年度	進捗	R3年度以降	全体事業概要	備考
仁礼	須坂市	H30	10ha	530,000	10,000	200,000	39.6%	320,000	用排水路工 L=1,320m 取水ゲート改修 N=3基 農地造成 A=1.5ha	
大門	飯綱町	R1	35ha	20,000	10,000	10,000	100.0%	0	用排水路工 L=170m	
古町北堰	飯綱町	R2	9ha	15,000	0	2,000	13.3%	13,000	用排水路工 L=170m	



## 多様な主体の参画により進める多面的機能の維持

農業・農村は食料生産のほか、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能を有しています。

しかしながら、近年の農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮にも支障が生じつつあり、また、共同活動の困難化に伴い農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されています。

このような中、平成 26 年から日本型直接支払制度が創設され、「多面的機能支払交付金」がスタートしました。これは、地域の共同活動に対する公的支援であり、将来にわたって農業・農村の有する多面的機能が十分に維持・発揮されるよう期待するものです。

### ■多面的機能支払交付金

#### ○多面的機能支払交付金

(国 50%、県 25%、市町村 25%)

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動に対して 3 種類の交付金により、国・県・市町村が支援します。

#### ○農地維持支払交付金



農地法面の草刈り

水路の泥上げ

ため池の草刈り

農道の路面補修

#### ○資源向上支払交付金(地域資源の質的向上を図る共同活動)



水路のひび割れ補修

農道の窪みの補修

植栽活動

水田魚道の設置

#### ○資源向上支払交付金(施設の長寿命化のための活動)



土水路からコンクリート水路への更新

未舗装農道の舗装

### ■長野地域振興局管内の状況

(単位:千円)

年度	活動組織数	協定面積	交付金額	実施市町村
R1	123組織	3,738ha	194,060	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、
R2	122組織	3,836ha	186,678	信濃町、飯綱町、小川村

# 地域の強みを活かした農村景観や地域資源の活用

## 農業用水を活用した小水力発電の導入

### ■地域用水環境整備事業

○県営かんがい排水事業（地域用水環境整備）

（国 50%、県 25%、地元 25%）

既存の農業水利施設を有効利用した小水力発電施設の建設に対する支援を行い、土地改良施設に係る維持管理費の負担軽減と、農業・農村における自然エネルギー活用の普及拡大を図ります。

### ■里島地区（長野市）（平成 24 年度～平成 27 年度）

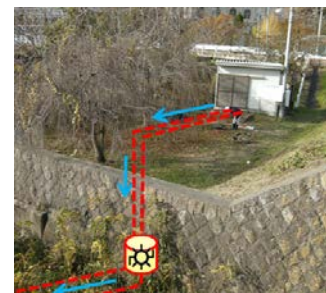
善光寺平用水（裾花水系）は、一級河川裾花川を水源とし、受益 250ha の水田地帯を潤している農業用水です。

この用水は取水直下に市街地が位置し、下流に受益農地が広がることから、市街地を流れる幹線水路の管理に土地改良区は多大な労力を費やしています。

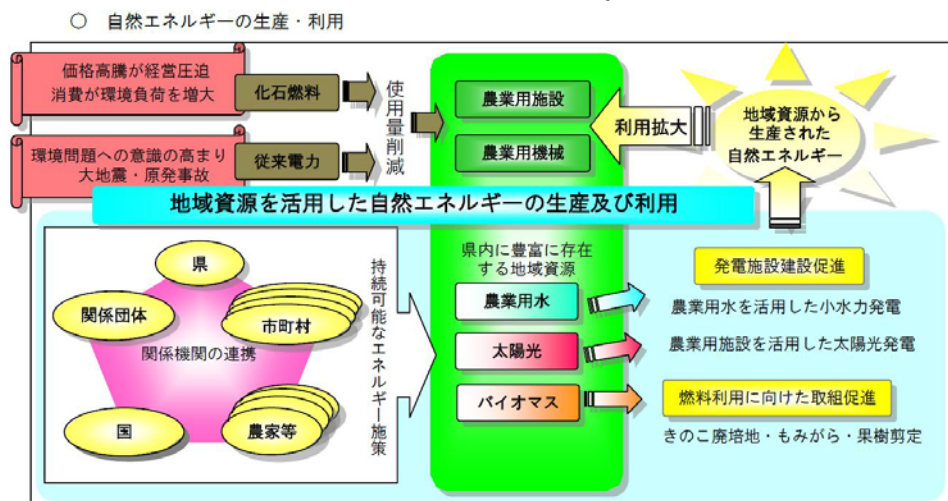
そこで取水工直下の落差と農業用水の水量を利用した小水力発電施設を建設し、発電電力を全量売電し、売電益を土地改良区が管理する諸施設の維持管理費に充当し、土地改良区の経営基盤の強化を図ります。

#### 【発電仕様】

発電出力：1.4kW  
 発電使用水量：1.5 m<sup>3</sup>/s  
 有効落差：4.67m  
 年間発電電力量：254MWh  
 施設管理者：長野県善光寺平  
 土地改良区  
 総事業費：143,200 千円



農業用水路の落差を利用した発電



## ため池、棚田、疎水の魅力を観光や地域学習へ活用する取組の推進

地域の強みや特性を活かした地域振興を図るため、平成 29 年度から地域振興推進費を活用して「農業資産」の情報発信に取り組んでいます。

### ■ 令和元年度の取組

北信地域振興局と連携して、観光資源としても活用されている農業資産（ため池・棚田・疎水）と地域の農産物や観光スポットを併せて、広域的な観光情報を発信します。

（取組内容）

- 農業資産カードの製作及び配布
- 農業資産スタンプラリーの開催
- 「姨捨の棚田」で稲刈体験ツアーを開催



H29 年度 ため池カード製作箇所

番号	名称	所在地
1	大座法師池	長野市
2	鏡池	長野市
3	小鳥ヶ池	長野市
4	竜ヶ池	須坂市
5	大池	千曲市
6	御鹿池	信濃町
7	霊仙寺湖	飯綱町
8	大洞大池	小川村

H30 年度 棚田カード製作箇所

番号	名称	所在地
1	慶師沖	長野市
2	塩本	長野市
3	枡倉	長野市
4	水中	高山村
5	姨捨	千曲市
6	菅川	信濃町
7	高坂	飯綱町
8	立屋	小川村

R 元年度 農業資産カード製作箇所

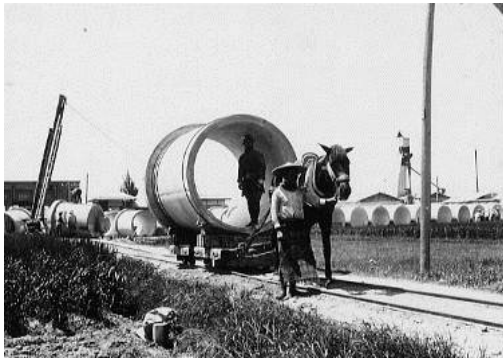
番号	名称	所在地
1	善光寺平用水	長野市
2	埴科用水	坂城町
3	信更の棚田	長野市
4	塩野の棚田	須坂市
5	針ノ木池	信濃町
6	針湖池	飯山市
7	北竜湖	飯山市
8	巢鷹湖	野沢温泉村



ぞうい  
疏水百選

全国疏水百選に長野市の善光寺平用水が選ばれました（平成18年選定）

善光寺平用水



犀川幹線安茂里サイフォン工事（昭和8年）

善光寺平用水は、中世以前から先人たちの知恵と努力によって築かれた水路であり、以来善光寺平一帯の農地を潤しながら地域に親しまれてきた歴史ある施設です。

その昔、善光寺平用水の主水源は裾花川のみでしたが、水源が乏しく、大正末期から昭和初期にかけてしばしば農業用水が不足し、早ばつによる水争いも生じるようになりました。

このため、昭和6年度から10年度にかけて、県営事業により裾花川、犀川の両河川に頭首工を新設、幹線導水路を整備し、犀川からの補給水を導水することで用水不足が解消されました。



市街地を流れる南八幡川

その後、昭和28年度から39年度には、犀川左右岸の関係土地改良区が協力して各用水の取入口を合口し、幹線道水路を整備する県営事業が実施され、より効率的な農業用水確保が可能となりました。

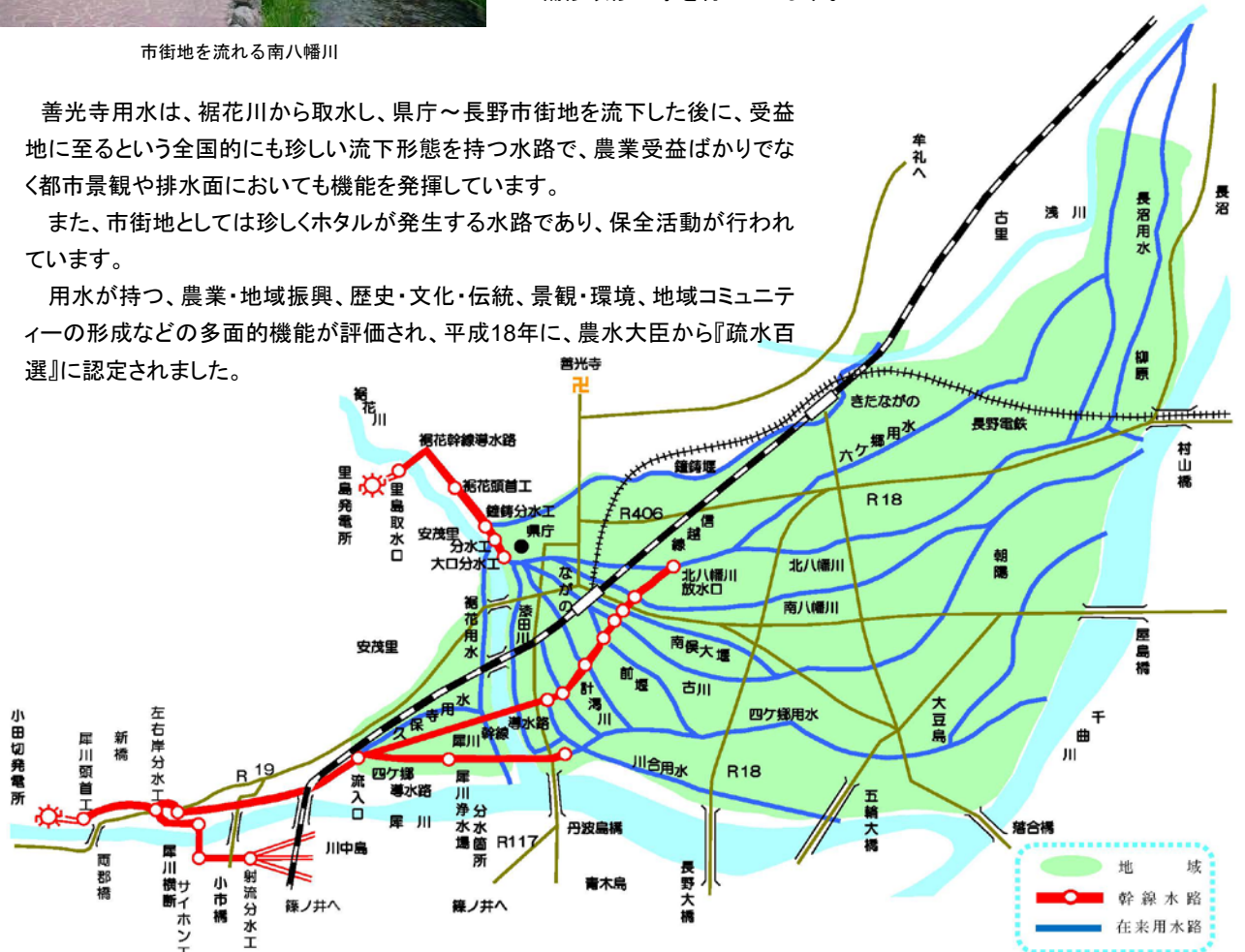
現在の施設は、長野県善光寺平土地改良区により大切に維持管理されています。

県では、平成13年度～23年度まで裾花幹線の老朽化した部分の改修工事を行いました。また、犀川幹線でも平成15年度から県営農村地域防災減災事業で、平成26年度から県営かんがい排水事業で補修改修工事を行っています。

善光寺用水は、裾花川から取水し、県庁～長野市街地を流下した後に、受益地に至るという全国的にも珍しい流下形態を持つ水路で、農業受益ばかりでなく都市景観や排水面においても機能を発揮しています。

また、市街地としては珍しくホタルが発生する水路であり、保全活動が行われています。

用水が持つ、農業・地域振興、歴史・文化・伝統、景観・環境、地域コミュニティの形成などの多面的機能が評価され、平成18年に、農水大臣から『疏水百選』に認定されました。





ホタルの引越し作業



■県営かんがい排水事業 善光寺平地区（長野市）

（平成13年度～平成23年度）

善光寺平用水 裾花川幹線導水路の改修に当たっては、水路に生息する貴重な水棲生物に配慮し、環境保全型工法で改修しました。この際、地域住民の皆さんとともに「ホタルの引越し作業」や「植樹作業」も実施しまし

長野県 長野地域振興局 農地整備課

〒380-0836

長野県長野市大字南長野南県町686-1 長野合同庁舎内

電話：026-233-5151（代表） ファクシミリ：026-234-9554

電子メール：[nagachi-nochi@pref.nagano.lg.jp](mailto:nagachi-nochi@pref.nagano.lg.jp)

農地整備課HP：<http://www.pref.nagano.lg.jp/nagachi/nagachi-nochi/kannai/renrakusaki/nochisebi/index.html>